

国道146号 (古森3期工区)

現道拡幅事業 (浜岩橋含む)

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

観光地アクセスの強化を図るため

道路を拡幅します

地元の声

- ・道路が狭く、対向車と接触の危険があるので拡幅してほしい。(地元住民)
- ・歩道がなく、車が歩行者のすぐ脇を通るので怖い。(地元住民)
- ・観光地である草津町に向かう道路を円滑に通行できるようにしてほしい。(道路利用者)

事業前

- ◆道路の幅が狭く、大型車のすれ違いが困難であり、円滑な通行に支障があります。
- ◆また、歩道がなく、歩行者が路肩を歩くため、交通事故のおそれがあります。



浜岩橋の状況

事業前の状況

事業後

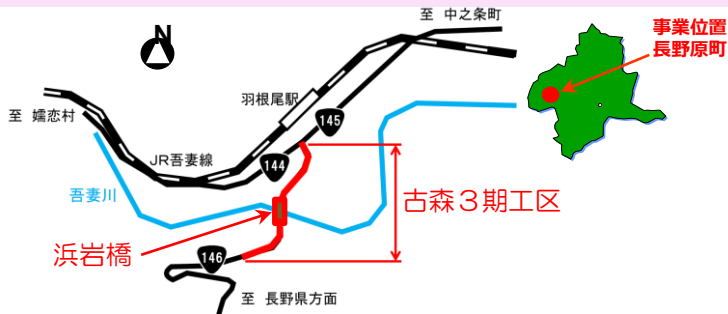
- ◆道路の幅を広げ、歩道を設置することで、円滑な通行が確保されるとともに、車両も歩行者も安全に通行できるようになります。



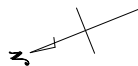
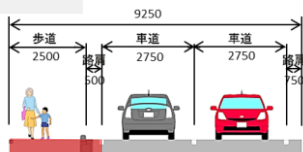
事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：長野原町羽根尾～古森
- 事業内容：現道拡幅 延長 500m
道路幅 9.25m
- 事業期間：平成27年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



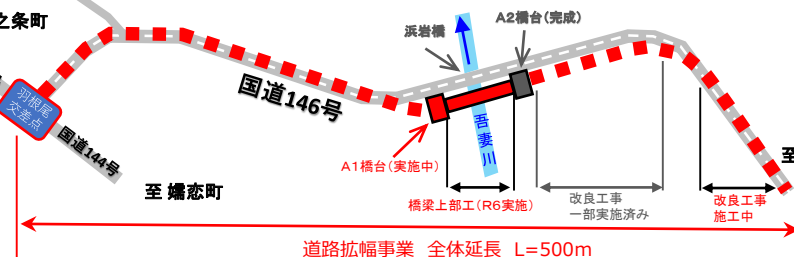
今、何をしているか

令和6年度は、用地買収、橋梁上部工工事、道路改良工事を実施します。



A2橋台

浜岩橋



事業のすすみ具合

事業開始

事業完了